

(別紙)

決算の概要

【連結】

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
19年9月中間期	8,529(1.8%)	698(15.4%)	480(22.0%)	277(19.7%)
18年9月中間期	8,379(5.3%)	825(24.6%)	615(59.9%)	346(110.4%)

(注) 19年中間期末 連結子会社数 47社 持分法適用会社数 3社
18年中間期末 連結子会社数 49社 持分法適用会社数 3社
パーセント表示は、対前年同期増減率

【単独】

(単位：億円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益
19年9月中間期	7,640(0.2%)	573(22.4%)	371(29.9%)	235(25.5%)
18年9月中間期	7,658(5.1%)	739(31.1%)	529(52.4%)	316(62.3%)

(注)パーセント表示は、対前年同期増減率

財政状況

【連結】

(単位：億円)

	総資産	純資産	自己資本率
19年9月中間期	40,409	10,441	24.6%
19年3月期	40,693	10,326	24.2%

(注)当社の東北電力グループ中期経営方針(平成19～23年度)における経営目標は、自己資本比率が30%以上(平成23年度末)

【単独】

(単位：億円)

	総資産	純資産	自己資本率
19年9月中間期	36,751	8,815	24.0%
19年3月期	37,093	8,745	23.6%

販売電力量

(単位：億kWh)

	特定規模需要以外の需要			特定規模 需要	合計
	電灯	電力	計		
19年9月中間期	112(0.1%)	21(5.5%)	133(0.8%)	271(4.4%)	404(2.6%)
18年9月中間期	112(0.9%)	22(3.0%)	134(0.2%)	259(3.8%)	393(2.6%)

(注)パーセント表示は、対前年同期増減率

配当状況

当社の中間配当につきましては、1株につき30円といたしました。

【当社単独の収支比較表について】

(単位：百万円，％)

		18年度 / 上 (A)	19年度 / 上 (B)	増 減 (B) - (A)	前年同期比 (B) / (A)	(参考) 18年度
収	電 灯 料	244,424	239,294	5,129	97.9	518,899
	電 力 料	397,301	402,465	5,163	101.3	787,925
	小 計	641,725	641,759	33	100.0	1,306,824
	そ の 他	126,487	125,451	1,035	99.2	255,784
益	(売 上 高)	(765,896)	(764,034)	(1,862)	(99.8)	(1,546,745)
	合 計	768,213	767,211	1,002	99.9	1,562,609
費 用	人 件 費	68,334	72,503	4,169	106.1	134,503
	燃 料 費	141,700	155,964	14,264	110.1	316,787
	修 繕 費	82,487	91,113	8,625	110.5	173,296
	減 価 償 却 費	126,024	116,626	9,397	92.5	239,293
	購 入 電 力 料	143,748	139,283	4,465	96.9	293,911
	支 払 利 息	22,673	22,607	65	99.7	45,329
	そ の 他	130,264	131,962	1,697	101.3	282,723
	合 計	715,233	730,062	14,829	102.1	1,485,846
(営 業 利 益)		(73,901)	(57,382)	(16,518)	(77.6)	(108,311)
中 間 (当 期) 経 常 利 益		52,980	37,149	15,831	70.1	76,762
渴 水 準 備 金		1,981	2,537	4,519	-	4,275
税 引 前 中 間 (当 期) 純 利 益		50,999	39,686	11,312	77.8	72,487
法 人 税 及 び 住 民 税		17,250	13,425	3,824	77.8	28,490
法 人 税 等 調 整 額		2,101	2,683	582	127.7	783
中 間 (当 期) 純 利 益		31,646	23,577	8,069	74.5	44,780

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

【通期の連結業績予想】

売上高は、当社において、昨年7月から実施した電気料金引下げの影響があるものの、需要の伸びなどにより、1兆7,450億円程度（前年度比1.0%増）となる見通しであります。

一方、費用については、減価償却費の減少があるものの、安全確保・安定供給強化のための修繕費の増加ならびに燃料価格の上昇による燃料費の増加などにより、前年度に比べ増加するものと見込まれます。

この結果、経常利益は、600億円程度（前年度比39.5%減）となる見通しであります。

【連結業績予想】

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	17,450(1.0%)	1,000(25.3%)	600(39.5%)	380(28.5%)

（注）パーセント表示は、対前年度増減率

【単独業績予想】

（単位：億円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
通 期	15,700(1.5%)	800(26.1%)	400(47.9%)	250(44.2%)

（注）パーセント表示は、対前年度増減率